



議会だより

# かたしな

発行 片品村議会

No. 143

2015. 1. 20



村と議会が合同開催の新年賀詞交歓会（1月6日、片品村役場）

## 主 な 内 容

- ◆ 平成26年第9回定例会 ..... 2～3
- ◆ 第8回臨時議会 ..... 4
- ◆ 一般質問、各委員会審査 ..... 5～9
- ◆ 研修会、村民の声、議会活動 ..... 10～12

# 12月議会定例会で 決まったこと

平成26年第9回片品村議会定例会（12月議会）を、12月5日（金）から12日（金）までの8日間にわたり開催しました。

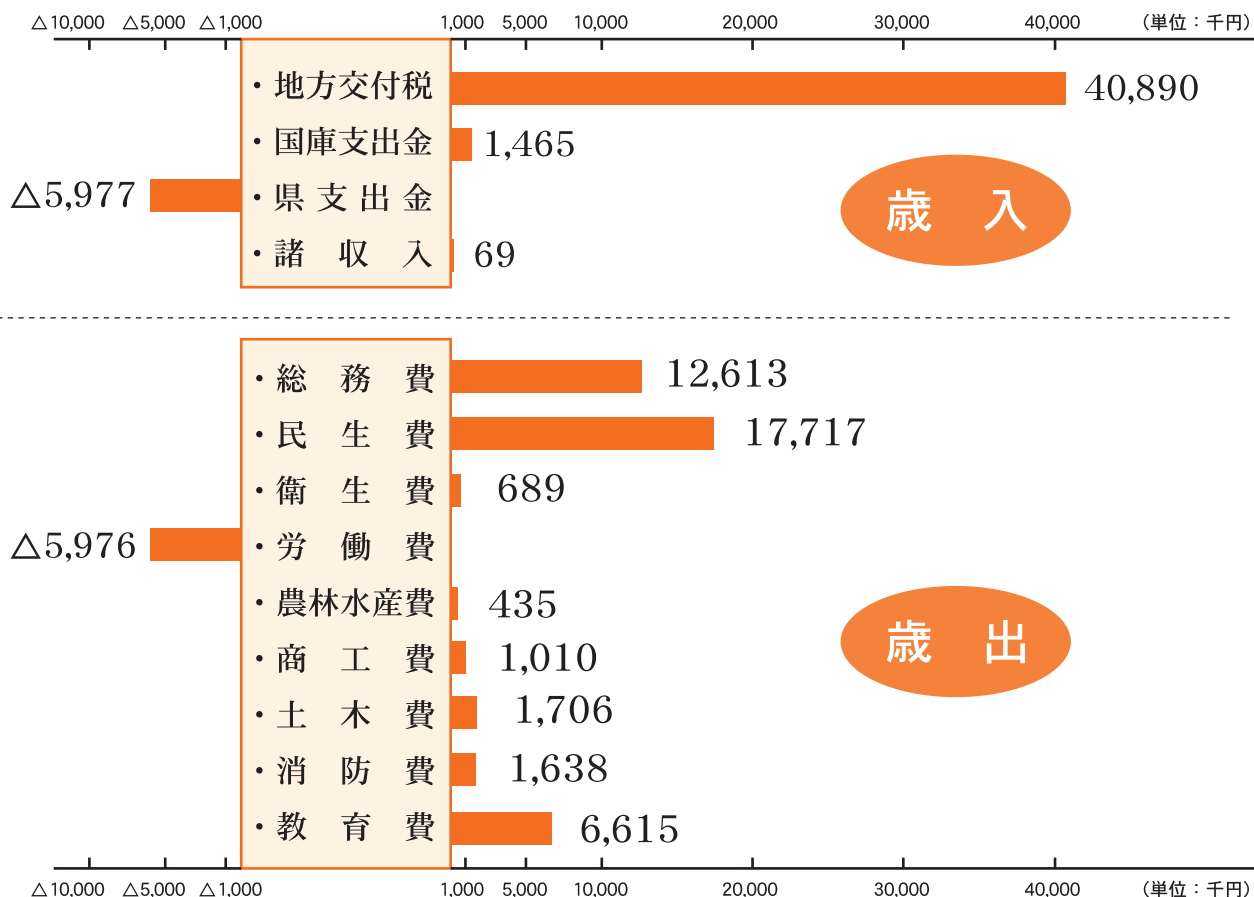
「平成26年度一般会計補正予算」「平成26年度特別会計補正予算」「条例の一部改正」など5議案が提案され、いずれも全員賛成で原案どおり可決しました。

## 平成26年度12月補正

（単位：千円）

会計名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計補正（第4号）	4,371,256	36,447	4,407,703
国民健康保険特別会計補正（第2号）	890,682	324	891,006
介護保険特別会計補正（第2号）	516,772	6,394	523,166

## 一般会計補正（第4号）



## 国民健康保険特別会計補正（第2号）

(単位：千円)

歳入		歳出	
・基金繰入金	324	・管理委託料	324

## 介護保険特別会計補正（第2号）

(単位：千円)

歳入		歳出	
・国庫支出金	1,427	・総務費	1,394
・支払基金交付金	1,450	・保険給付費	5,000
・県支出金	625		
・繰入金	2,892		

## 条例の一部改正

### 片品村福祉医療費の支給に関する条例の一部改正

法律名の改正に伴い条例の一部を改正。【全員賛成】

### 片品村国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法等の改正が予定されているため一部を改正。

【全員賛成】

## 片品村議会議長が 利根郡町村議会議長会会長に就任しました (平成26年12月25日付)



飯塚議長

## 6次産業化意見交換会

片品村議会は、12月17日、利根沼田農業事務所の都丸普及指導課長さんら5人の県職員を役場にお迎えし、「片品村トマト6次産業化利用での意見交換会」を行いました。

同事務所によると、片品村の雨よけトマト「尾瀬トマト」の栽培が利根沼田の雨よけトマト「夏美人」をこの数年で追い越し、片品が県内雨よけトマトの主要生産地になる見通しです。

なお、未熟な青トマトにはトマチンと呼ばれる有毒物質（アルカロイド）が消えず含有していることから、市場に出すのは勧められないとのことでした。川場村など近隣では、完熟トマトのジュース化だけでなくトマト酢への加工商品化が進んでおり、今後も6次産業化の新展開が見込まれるそうです。雨よけトマトならびに関連加工品のブランド力を高めるため、県としては支援協力をしてゆくそうです。



# 第 8 回 臨 時 会

11月21日、第8回臨時議会を開催しました。

「平成26年度一般会計補正予算」「平成26年度特別会計補正予算」「条例の一部改正」など6議案が提案され、いずれも全員賛成で原案どおり可決しました。

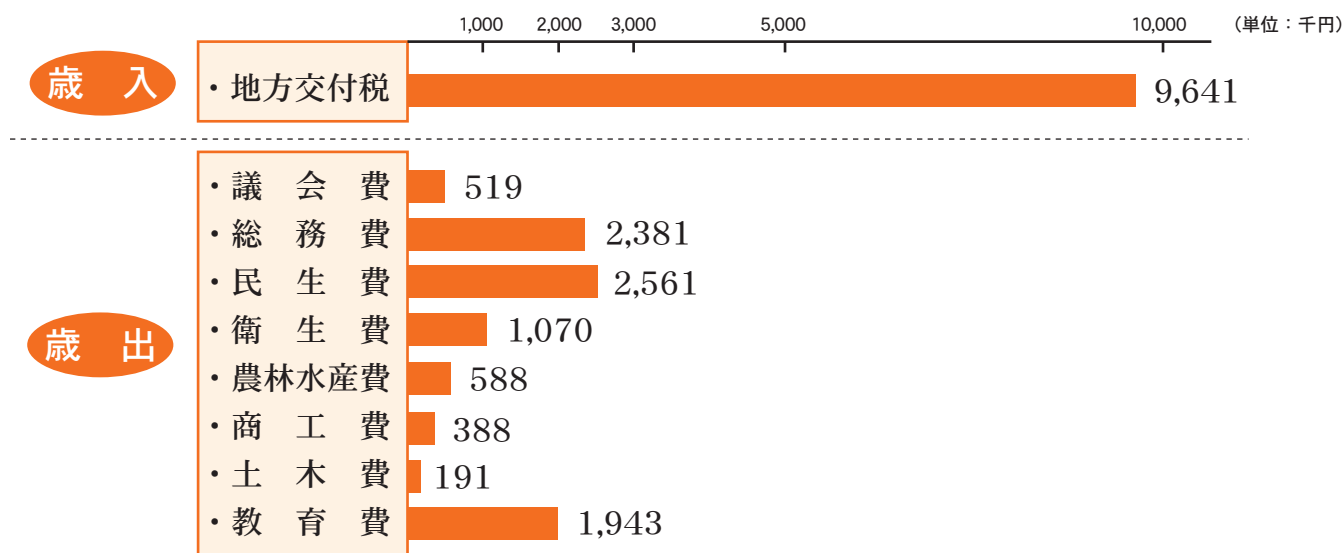
## 平成26年度11月補正

(単位：千円)

会 計 名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計補正(第3号)	4,361,615	9,641	4,371,256
簡易水道事業特別会計補正(第2号)	94,666	271	94,937
下水道事業等特別会計補正(第2号)	125,350	106	125,456

## 一般会計補正(第3号)

(単位：千円)



## 簡易水道事業特別会計補正(第2号)

(単位：千円)

歳入	歳出
・使用料及び手数料 271	・一般管理費 271

## 下水道事業等特別会計補正(第2号)

(単位：千円)

歳入	歳出
・使用料及び手数料 106	・一般管理費 106

### 条例の一部改正

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院勧告にならない条例の一部を改正。  
【全員賛成】

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

人事院勧告にならない条例の一部を改正。  
【全員賛成】

片品村職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告にならない条例の一部を改正。  
【全員賛成】



## 村政を問う！

## 一般質問



星野 育雄 議員

## 統合後の武尊根小学校の有効利用について

**問** 学校に寄せる地域住民の想いは、大きなものがある。

地域の想いのこもった木のぬくもりがある木造校舎を村の資源として残し有効活用することは大切。グリーンツーリズムの体験交流施設や資料館などとして活用することなどが考えられるが、統合後の跡地利用計画はあるか。

Q

小学校統合後の武尊根小の跡地利用の計画は？

A

施設の維持管理を含め何の利用がベストか、総合的判断が大切と考えています

答(村長)

村では、農業と観光の連携した取り組みを推進するため、片品村観光農業活性化委員会を立ち上げ活動していただいております。武尊根小学校の統合後の活用についても委員会から「廃校までに地元住民や学識経験者等を含めて検討していただきたい。」との中間答申を受けるところです。

議員ご指摘のように、文化財に指定して、その姿をそのまま残すことが良いのか、それとも、今の雰囲気を保ちつつ、グリーンツーリズムなどとして農業と観光の連携した取り組みとして活用し、UターンやIターン等も

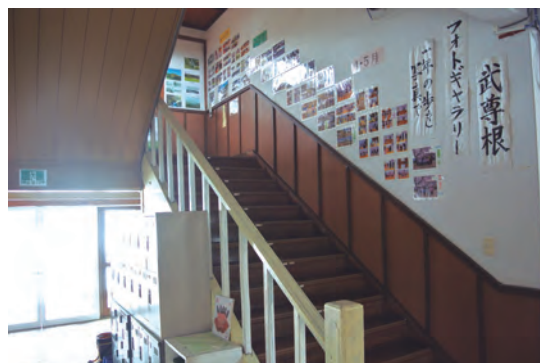
含め、雇用の場の創出につながるようになればすばらしいことだと思います。また、交流施設や資料館なども考えられると思いますが、施設の維持管理面等も含めたなかで検討し、何がベストなのか、建築基準法を始め関係法令とも照らし合わせながら、総合的な観点で判断していくことが大切ではないかと考えております。

要望

価値ある木造校舎は村の歴史、村の教育の歴史を語り継ぐ村のシンボルとして残し、活用していくことが村全体の活性化にも寄与できるものと思います。どうか総合的な計画の中で、計画的に取り組んでいただけるようお願いいたします。



木のぬくもりのある武尊根小学校



# 討議しました

## 総務文教常任委員会

### 協議事項

一、平成26年度予算について

**問** 民生費、児童館管理費の委託料1、500万円について詳しい説明を。

**答** (保健福祉課長)

中央公民館については、52年の長きにわたって経過しており大変老朽化が進んでいるので、いずれは改築をしなければならぬと思っています。

適当な補助金がないので、今年度の国の補正予算または今年度の国の補助金を活用できればと、今のところ考えております。

二、片品小中学校改築工事について

**問** 中学校建築に当たっても、木造と再生可能エネルギーを導入してほしい。

**答** (村長)

まだ基本設計の段階ですが、けれども、そういった意見を十分取り入れて、今後進めていきたい、そういうふうに考えております。

三、国体スキー大会について

**問** 国体の準備状況について説明を

**答** (国体事務局長)

ジャイアントスクラローム競技の電計システムの操作研修会、全日本スキー連盟等の関係者が出席しての組織委員会、競技役員の競技運営研修会等を実施しました。



国体競技運営委員会

また、クロスカントリール競技関係の工事、ジャンプ台工事も終了しました。各競技会場のコンテナハウス、トイレ等の仮設は、現在設置中です。

シャトルバスの運行表も完成しましたし、12月10日には、宿泊関係の献立講習会と試食会を役場の2階で行うことになっています。これから、さらに準備を進め万全の体制で臨みたいと考えています。

四、所管事務について

**問** 防犯カメラの設置は、防犯対策の有力な有効な手段と思うが。

**答** (総務課長)

防犯カメラは庁舎・学校に設置してあります。今年度の予算の中で、鎌田地区に2カ所設置を予定していますが、機種の設定、設置場所について調整しているところです。



食事メニュー研修会



# 委員が慎重に

## 観光産業常任委員会

### 協議事項

一、所管事務について

**問** トマト農家にとって青トマトが、多量に残るが、何とか有効利用をできないか。

**答**（農林建設課長）

群馬県農業試験場のほうに相談をかけて、6次産業化も含めた会議を持ちたいと考えています。

（むらづくり観光課長）

青トマトを使つてのピクルスづくりを専門家に来てもらい試作したところです。

**問** 耕作放棄地はどのくらいの面積か。

**答**（農林建設課長）

最近の数字で、41町歩です。そのうち8町歩が田んぼで、33町歩が畑です。

**問** 農地の基盤整備事業を希望している集落があるのか。

**答**（農林建設課長）

今のところ、そういうところは聞いておりません。

**問** 少子高齢化が進む中、片品版地方創生本部をつくる予定や考えがあるか。

**答**（むらづくり観光課長）

5年前から、危機だということを認識して、課の中に若者雇用創出室というものをつくり、取り組んでいます。

**問** かたしなやの店の品質チェックはどうなっているのか。

**答**（むらづくり観光課長）

品質を保つて、しっかりとやるのが大事なので組合として徹底をしていきたいと考えています。



本の表紙



かたしなや

**問** 国道120号線大崖のり面の工事の状況はどういう予定か。

**答**（農林建設課長）

年末年始、週末、国体期間中については特段の配慮をしようようお願いしていきたいと思っています。

二、その他

**問** 片品村グラウンドゴルフ協会の会長から人工芝のグラウンドにしてほしいという要望があったがどうか。



大崖工事

**答**（村長）  
すでに要望書をもらっています。適する場所を探したいと思います。

**提案**

今後、住民居住区域にイノシシや熊が出て来る可能性がある。猟友会等と連携しながら、住民の安全管理をしてほしい。

# 総務文教常任委員会

## ～行政視察報告書～



周南市議会事務局にて

### ■視察の期日

平成 26 年 10 月 9 日

### ■視察の場所

山口県周南市

### ■視察の目的

- ① 議会運営と議会改革の取り組みについて
- ② 道の駅ソレーネ周南の運営について

先進的な取り組みを視察し片品村の議会運営とむらづくりに生かすことです。

### ■視察地の概要

①周南市は山口県の東南部に位置し、平成15年に4つの市町が合併して誕生した、人口14万9千人の都市です。山口県経済を牽引してきた周南石油化学コンビナートや全国有数の徳山下松港など瀬戸内工業地域の重要な位置を占めています。

②道の駅「ソレーネ周南」は、国道2号沿いに立地しており、市のアピール農林水産業の振興や地域の活性化につなげることを目的として平成26年5月17日にオープンした施設です。

### ■視察の結果

①周南市議会は、公開と対話をキーワードに、議長立候補制の導入、委員会の放映、市民と議会が懇談する委員会懇談会制度の創設・開催、議会交際費のホームページ公開、議案のホームページ公開、ケーブルテレビやインターネットによる議会放映

など様々な議会改革の取り組みを実践しています。市民と行政がしっかりと情報を共有し、地域の課題に対し、ともに考え、ともに解決に取り組むことで、全ての市民が希望と誇りを持ち、住み慣れた地域でいつまでも笑顔で生き生きと暮らし続けることのできるまちづくりを進めるために、積極的に開かれた議会を目指す姿勢には見習うべきことが多くあると感じました。

②道の駅「ソレーネ周南」は、施設は国と市が設置し、運営は、指定管理者制度により、一般社団法人周南ツーリズム協議会が行っています。

職員数は、テナント雇用者は除いて、正規職員7名、緊急雇用2名、パート・アルバイト40名で、出荷者登録数は、8月末現在で個人・団体も含めて505です。そのうち農産物の出荷者数が298で全体の約6割となっています。8月末現在の売上は、

施設全体で244,352千円、内、直売所が126,320千円です。

また、道の駅まで出荷に來ることができないお年寄りなどのために、出荷者の自宅まで農産物等を受け取りに行く仕組みを開発し、宅配業者と委託契約を結び高齢者の生きがいづくりにも大いに貢献しているという話を聞き、今後ますます高齢者が増えていく片品村において参考になると感じました。

今回の行政視察で得たことを少なからず活かし、片品村のむらづくりにつなげていきたいと思ひます。



道の駅ソレーネ周南



# 観光産業常任委員会

## ～行政視察報告書～

### ■視察の期日

平成 26 年 10 月 8 日

### ■視察の場所

岡山県真庭市

### ■視察の目的

15 年以上前から発想の転換によってゴミをエネルギーに変え、今では木質バイオマスにおける日本でのトップランナーになった真庭市。そこを訪れ、片品村なりのエネルギーの地産地消のヒントを探ることです。



真庭市森林組合月田ストックヤードにて

### ■視察地の概要

2005年に9つの町村合併でできた現在約5万人の自治体です。

総面積は岡山県の1割を超える県下最大の面積を有し、その中で山林が約80%を占めています。

### ・主な視察事業の特色

西日本で最大級の製材業を営み、1997年に自社で建造した木質バイオマス発電所は日下、1時間に2,000KWを発電しています。(一般家庭の2,000世帯分)。

### ■視察の感想

今回の視察は、「バイオマスツアール真庭」に入つてのものでした。「バイオマスタウン真庭」はカーボン

ニュートラルな社会を目指して、現在様々な施策や事業を展開しています。

カーボンニュートラル型社会とは、地球温暖化の要因であるCO<sub>2</sub>を発生しない環境保全の循環型社会であり、市の数値目標が達成された場合、原油114億円に相当するといふことです。これは従来であれば国外に流出していく金であり、大いに国益的であり、また、様々な雇用も生み出します。しかし、真庭市の取り組みを片品村にそのまま当てはめることはできません。真庭市では、2000年調査で年7万8千トンの木質副産物という枝を生み出す林業、木材加工という太い幹があるからです。むしろ、わが村で



銘建工業(株)

は小水力発電や上野村の取り組みのように、村有林をローテーションさせての薪ストーブ用広葉樹林の育林などで従来型エネルギーを倒壊から補助的なエネルギーを育て、その分散化をしていくのが妥当だと考えます。今回の視察を糧として豊かな村づくりにより一層取り組むことを約束して報告とさせていただきます。

## 町村議会研修会

① 道州制がもたらす問題点について

講師：神奈川県法学部教授幸田雅治氏

② 政治を見る視点、内閣改造の成功と失敗、安倍内閣を支えるのは誰か、安倍内閣が進める経済政策～の四つのテーマで日本の政治の行方について

講師：時事通信社解説委員の田崎史郎氏

の二人に大変わかり易い講演をして頂きました。



とき  
平成26年10月29日(水)

ところ  
吉岡町文化センター

## 議会広報研修会

講師：編集・出版アドバイザーの芳野政明氏

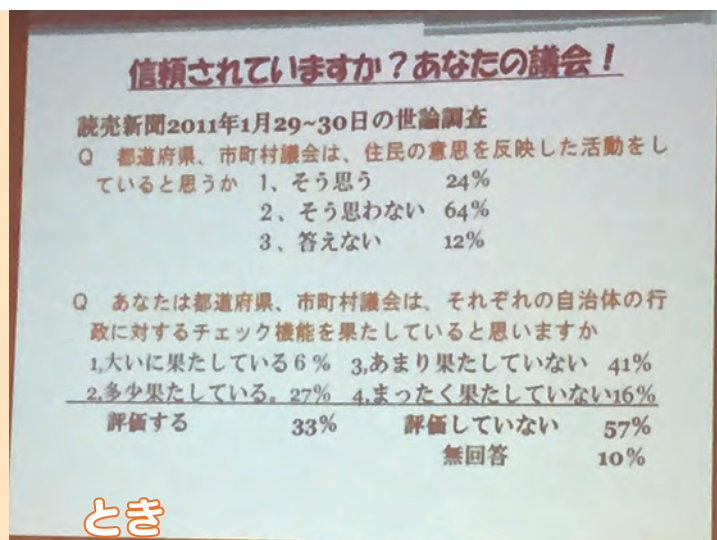
① 一般論

住民に読まれ議会活動が伝わる議会報の基本と編集技術と題し、全国の町村議会広報の事例を交えながらの講義を受けました。

② 広報クリニック

榛東村・吉岡町・高山村・みなかみ町の各議会だよりについて、

- (1) 発行目的に沿った企画・編集になっているか。
- (2) 読みやすさ、わかりやすさへの編集技術～の視点から、総評・特徴・改善について指導がありました。



とき

平成26年11月27日(木)

ところ

群馬県市町村会館



今回の研修で得たことを「議会だよりかたしな」の編集に生かし、村民にとって身近で、親しまれる広報づくりに努めたいと思います。



# 村民の声

## 1 片品村婦人会長にインタビュー！



金子 紀恵子 さん  
(東小川)

**Q** 議会だよりを読んで頂いて  
いますか？

**A** 興味があるものを読んでい  
ます。

**Q** 掲載内容は、分かりやすく  
身近に感じますか？

**A** 分かりやすいですね。身近  
にあるという感じはします。  
たとえば、学校が一つになる  
ということを含めて、(内容は)  
身近に感じます。

**Q** 村民と議会との距離感は、  
どうあるべきだと思いますか？

**A** もうちよつと身近に話がで  
きたらいいなと思います。仕  
事の内容があまりよく分から  
ないので。

**Q** 議会そして村が今一番力を  
入れるべきことはなんだと思  
いますか？

**A** 若い人たちが仕事をする場  
がほしいです。帰って来いと  
言えない。安心して働ける場  
所がある片品であってほしい。

若い子が帰って来て、それで  
家族が増えて、やっぱり子供  
の声が聞こえる、そういう村  
であってほしいです。  
安心安全の片品ですので、  
観光の分野にも力を入れてほ  
しい。

**Q** 今後の議会活動に期待する  
ことは？

**A** 今、婦人会には「村離れ」  
があります。どこの地区もそ  
うなのですが、大役が来ると  
なると(婦人会を)辞めると  
いうのです。男衆の考えが変  
わらないと、夫に背中を押さ  
れないと、「じゃあ(婦人会に)  
行つてきます」と言えないの  
です。

また戸倉が今回限りで(活  
動を)辞めると聞いたのです  
が、区の承認を得ていると言  
うのです。議会としては婦人  
会についてどう思いますか。  
ボランティア団体だからと言  
われれば、それまでです。それ  
なら(支部を)引き留めるこ  
とも無しなのです。少子高齢  
化の中、婦人会の役割が必要  
なのですかどうですかと言ひ  
たいのです。婦人会について  
議会でも議論して貰いたいです。  
議会へは前にお願ひに上が  
ったこともありすが、そう  
いう(意見交換の)場をもっ  
て貰えればありがたいです。

### 【議会について】

このたび、片品村の議会につい  
て家族で話す機会がありました。  
「議会って何をしているのか分か  
らないし、自分には関係のない集  
団」と言う娘や息子達でしたが、  
実は私も同様な思いでした。

何年前か前、興味のある事項の会  
議があるということに議会の傍聴  
へ初めて出かけ、少々がっかりし  
ました。活発な質疑応答がなく決  
議のみの会議のようでした。どの  
ように提案され、決議されるまで  
の検討状況が目の当たりにでき  
ると思ひ、期待しての傍聴だったか  
らです。

この議会が開催される前に専門  
の各常任委員会での審議が活発に  
検討されていると後になって知り  
安心はしましたが、傍聴者として  
は、この審議状況を確認したいの  
だと思ひます。専門的な知識と調  
査内容などの意見を聞くことによ  
り、賛否両論の見聞が広がり興味  
深くなつていくものだと思います。



山崎 登喜恵 さん  
(越本)

議員が村民の井戸端的会議にた  
くさん参加し、代表としての意見  
や検討結果の報告会を開催するこ  
とで、村民は議会の担う責任が理  
解でき、また距離感を縮める手段  
になるのではと考えています。

### 【少子高齢化について】

私が子育てしていたころに比べ  
て経済的な子育て支援が増え、片  
品村の少子対策に力を入れている  
ことが分かります。他市町村では  
簡素化されている健康診断です  
が、20年前と同様な内容で実施され  
ていることも評価されるところで  
す。子供は育てやすいけれど、その  
他の面で生活がしやすい環境では  
ないといけません。若者からは、  
働く場所が無いから帰れないとい  
う声を多く耳にします。片品村で  
育つた子供たちは、色々なことに  
応用が利き伸びしろが多いと言わ  
れます。大企業がない村だからこ  
そ、視野を広げた子供たちや、一  
線を退いたベテラン勢でも起業し  
やすい場所だと感じています。議  
会もそこを押しませんか。

### 【村会議員へひとこと】

片品村への思いがあつて、村民  
代表として勉強し、分かってくる  
ことがたくさんあると思ひます。  
考えを内に終い込まず、任期中に  
次世代へ引き継げる土台づくりと  
発展をお願い致します。



## 議会活動日誌

### 11月

- 9日 道路愛護巡回督励
- 12日 町村議会議長全国大会  
” 豪雪地帯町村議会議長全国大会
- 13日 片品村功労者表彰式  
” 名誉村民推挙状贈呈式
- 14日 過疎地域自立促進連盟定期総会
- 21日 議会運営委員会  
” 議会全員協議会  
” 第8回議会臨時会
- 26日 群馬県知事と懇談会
- 27日 議会広報研修会

### 12月

- 5日 片品村降雪安全祈願祭  
” 第9回議会定例会(12月議会)開会  
” 補正予算説明会
- 9日 観光産業常任委員会  
” 総務文教常任委員会
- 10日 片品村社会福祉協議会理事会・  
” 評議委員会
- 12日 第9回議会定例会(12月議会)閉会  
” ホワイトワールド尾瀬岩鞍安全祈願祭
- 17日 スノーパーク尾瀬戸倉安全祈願祭  
” 武尊牧場・オグナほか安全祈願祭

### 1月

- 6日 消防団出初め式  
” 新年賀詞交歓会
- 11日 片品村成人式

発行  
片品村議会

責任者  
飯塚 美明  
編集  
議会広報編集特別委員会

### ○平成26年に議会傍聴をしてくれた人数は？

皆様、ありがとうございました。これからも傍聴をお願いします。

第1回 (定例)	3月 6日	2人	第6回 (定例)	9月 4日	11人
	3月 13日	4人		9月 11日	2人
第2回	5月 14日	1人	第7回	10月 7日	1人
第3回 (定例)	6月 6日	6人	第8回	11月 21日	0人
	6月 13日	2人		第9回 (定例)	12月 5日
第4回	6月 26日	1人	12月 12日		3人
第5回	7月 14日	0人			

### ○傍聴のお知らせ

**3月議会を傍聴しませんか！** 次回定例会は、3月5日(木)の予定です。一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答の全文は片品村公式ホームページにて閲覧できます。写真はフルカラーです。 URL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も「議会たよりかたしな」を一層ご愛顧いただけるよう、その充実にまい進してまいります。さて、今号の表紙写真は新年賀詞交歓会の模様です。奥行きがあり、壇上の発言者(村長)が小さく見えますが、ほぼ全景をとらえた写真の役割も大きくとみて、使用しました。小さくても輝く村をめざす意気込みと笑顔いっぱい集いました。「村民の声」欄の登壇者は二人とも女性でした。金子紀恵子さんは片品村婦人会会長としての切実な訴えでした。山崎登喜恵さんは少子高齢化の流れに打ち勝つ片品村を「創生」してほしいとのことでした。村ならびに議会は、政府が進める地方創生の流れを追い風にするべく、村民と一丸になってこの難局を乗り越える努力と行動の平成27年となりそうです。そのことを改めて自覚させられる議会だよりづくりとなりました。

### 編集後記

#### 議会広報編集特別委員会

委員長 戸丸 廣安  
副委員長 星野 千里  
委員 飯塚 美明  
委員 星野 精一  
委員 入澤登喜夫  
委員 千明 道太  
委員 梅澤 志洋

印刷所 笠原印刷(有)

議会広報編集特別委員会  
委員長 戸丸 廣安